

第16回

がん哲学外来 京都メディカルカフェ

● がん哲学外来とは ●

がんと告知されてから、あなたが考える「悩み・不安・思い・願望」などを直にきいて「解消できる道」を一緒に探し「医療の隙間」を埋める活動です。がんを患うご本人だけでなく、支えられている家族の方々、ご遺族、医療従事者、市民などお互いの立場を越えて、共に寄り添い自由に語り合います。お気軽にお立ち寄りください。

定員

20名

開催日

2018年2月10日(土)
13:00～15:30(受付開始12:45～)

12:45

受付

13:00

開会・講演

講演

緩和ケア医 田村 祐樹先生による講演

「癒しの力を高める ～サイモントン療法から～」

・・・質疑応答時間・・・

14:00

カフェ

※グループに分かれてのディスカッション

ホッと一息つきませんか?

15:30

閉会



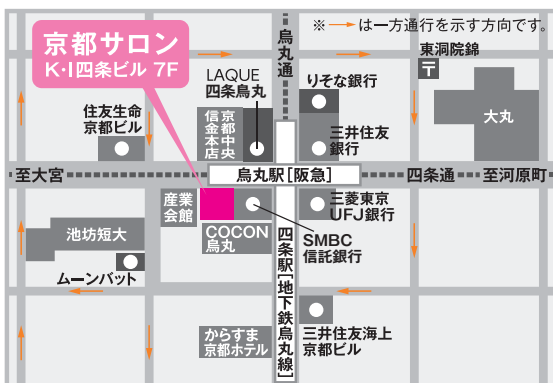
たむら ひろき

田村 祐樹 先生

緩和ケア医

滋賀医科大学非常勤講師

サイモントン療法認定トレーナー



会場：スヴェンソン京都サロン

京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町88番地
K・I四条ビル7F

TEL.075-253-5161 FAX.075-253-5078

平日/10:00～19:00 土日祝/10:00～18:30(水曜定休)

お問い合わせ・ご予約は裏面をご覧ください。

後援：一般社団法人がん哲学外来

たむら ひろき

講師 田村 祐樹 先生

癒しの力を高める ～サイモントン療法から～

会費

無料

■略歴/1962年生まれ、1988年滋賀医科大学医学部卒業、滋賀医科大学医学部附属病院研修医として第一外科に勤務、2000年滋賀医科大学医学部附属病院、総合診療部助手、2002年博士号(論)取得、2004年彦根市立病院緩和ケア科、2010年滋賀医科大学 家庭医療学講座 准教授、2012年滋賀医科大学非常勤講師、現在、ひとりの緩和ケア医として、多施設に関わっている。●彦根市立病院緩和ケア科 非常勤医 ●京都第二赤十字病院緩和ケア外来 非常勤医 ●月削メディカルクリニック 非常勤医(在宅緩和ケア担当)

■サイモントン療法(がん患者と家族に対するヒーリングプログラム)認定トレーナー、PCM(プロセスコミュニケーションモデル・行動学・心理学領域)認定トレーナー

■病院や在宅にて、がんの初期から終末まで、各々の時期において、がん患者とその家族に対して、治療サポート及びこころのケアを提供。感情が安定した状態で、がんの治療や療養を進めていけること、そして、その人らしさを支え、日常や人生の質(QOL)を高めることをサポートしている。さらに、医療・看護・福祉・教育関係者に対して「CARE for CAREGIVER」を提唱している。ケアを提供する方々のセルフケアやストレスマネジメントの大切さ、そしてお互いが癒されるコミュニケーションスキルについても、各方面で講演、講義、セミナー活動を行っている。

お申し込み方法

下記、参加申込書に必要な事項をご記入の上、FAXまたはお電話にてお申し込みください。お電話にて確認のご連絡をさせていただきます。

お申し込み締切：2018年2月3日(土)

フリガナ	
お名前	
ご勤務先	
ご住所	〒
電話番号	(緊急な変更があった場合など、当日連絡がつかやすい番号) 電話番号 ()
	FAX番号 ()
メールアドレス	
お知りになったきっかけ	(このお知らせを何でお知りになりましたか?)
今後のご案内希望の有無	(今後の催しについてのご案内を希望されますか? <input type="checkbox"/> に✓点を入れてください) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

※この情報は、今回のご連絡ならびに次回以降のご案内以外には使用いたしません。

お申し込み FAX **075-253-5078** TEL **075-253-5161**

SVENSON スヴェンソン京都サロン

京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町88番地 K・I四条ビル7F

[定休日：水曜日]